

「Suunto D6i」に新色が追加されます

2016-01-13

スントは、腕時計サイズのダイブコンピュータ「Suunto D6i」の追加色を発表しました。D6i Novoは、4色の追加でダイバーの水中での冒険をサポートします（Stone、White、Stealth、Black）いずれもスチール製のケースとサファイアクリスタルガラスを採用。さらに、Suunto D6i Novoには埃や汚れからケースを保護するための新しいコーティングが施されており、刷新されたストラップは耐久性がさらに向上しています。

「D6iをさらに実用的な外観と印象に変えることを目指しました。新しいNovoのデザインには、ブラックとホワイトのモノクロバージョンのほか、アクセント色に鮮やかなライム色を用いたステルスバージョンがあります。」とデザイナーのTimo Halko氏は語りました。スントのダイブコンピュータは、すべてフィンランドのヴァンターで製造・テストされています。

Suunto D6i Novoは本格的にダイビングに取り組むダイバーが選ぶダイブコンピュータです。傾斜補正機能を搭載した3Dデジタルコンパス、ワイヤレスエアインテグレーション、5種類のダイブモード（エアー、ナイトロックス、ゲージ、フリー、オフ）を備えたD6i Novoは、ダイビングスキルで他のダイバーをリードするダイバーに最適なツールです。プロダイバーからの信頼も厚く、そのスタイリッシュな見た目により日常でのアクセサリとしてもご利用いただけます。

新しいNovoモデルの他、Suunto D6i シルバー、オールブラック、ホワイトも引き続きお求めいただけます。D6iダイブコンピュータはSuunto DM5 ソフトウェアおよびMovescount.comとの同期により、ダイブログ、画像、動画を世界に発信することができます。



写真左よりノボ・ストーン、ノボ・ステルス、ノボ・ブラック、ノボ・ホワイト

希望小売価格：¥129,000（税別）2016年1月末発売

www.suunto.comwww.movescount.com

スントについて

スントは、1936年、フィールドコンパスを製作するブランドとして創業。フィンランドに本社を置くダイビングコンピュータで世界トップシェアを誇るスポーツコンピュータブランドです。高度や気圧を計測・表示するアウトドアモデルをはじめ、心拍数や消費カロリーを計測するトレーニングモデル、その他マリンスポーツやゴルフ、スノースポーツなどに役立つスポーツウォッチを数多く開発しています。スント本社および製造工場はフィンランドのヴァンターにあります。全世界での従業員数は400名以上、製品は100カ国以上で販売されています。スントはアメアスポーツコーポレーションのグループブランドであり、他にサロモン、アークテリクス、アトミック、ウィルソン、プリコー、マヴィックなどがあります。

発信元：株式会社エフエルコーポレーション